

グレイゾーン

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL OF GRAY ZONE



**Gray Zone**

このたびは、弊社グレイゾーンボディセットをお買上げ下さいまして有り難うございます。  
このボディは、純スタントを目的とし、上級者向けに飛行性能を向上させ、ボディの強度アップと軽  
量化を目指す為に、カーボンロービングとカーボンクロスを使用し、設計・開発されたオリジナルボ  
ディです。

SST EAGLE FREYAシリーズに搭載可能で、テールパイプをつけたまま組込できます。

●このボディはスキッド専用ボディです（引込脚仕様ではありません）

●別売品 ○ガラスマットまたはベニヤ板など（補強材として使用します）

○フレイヤ（60・70・80・91）樹脂フレームをご使用の場合

0404-720 WCブレースホルダー ..... 3,200円

0414-145 テールブームブレースセットL=560 ..... 1,500円

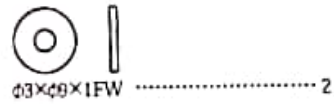
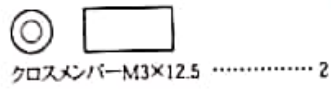
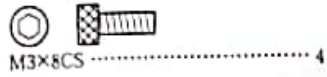
○推奨マフラー（純正品は使用できません）

両ハットリモデル HNS-2マフラー 両ケイアンドエス トルネードマフラー

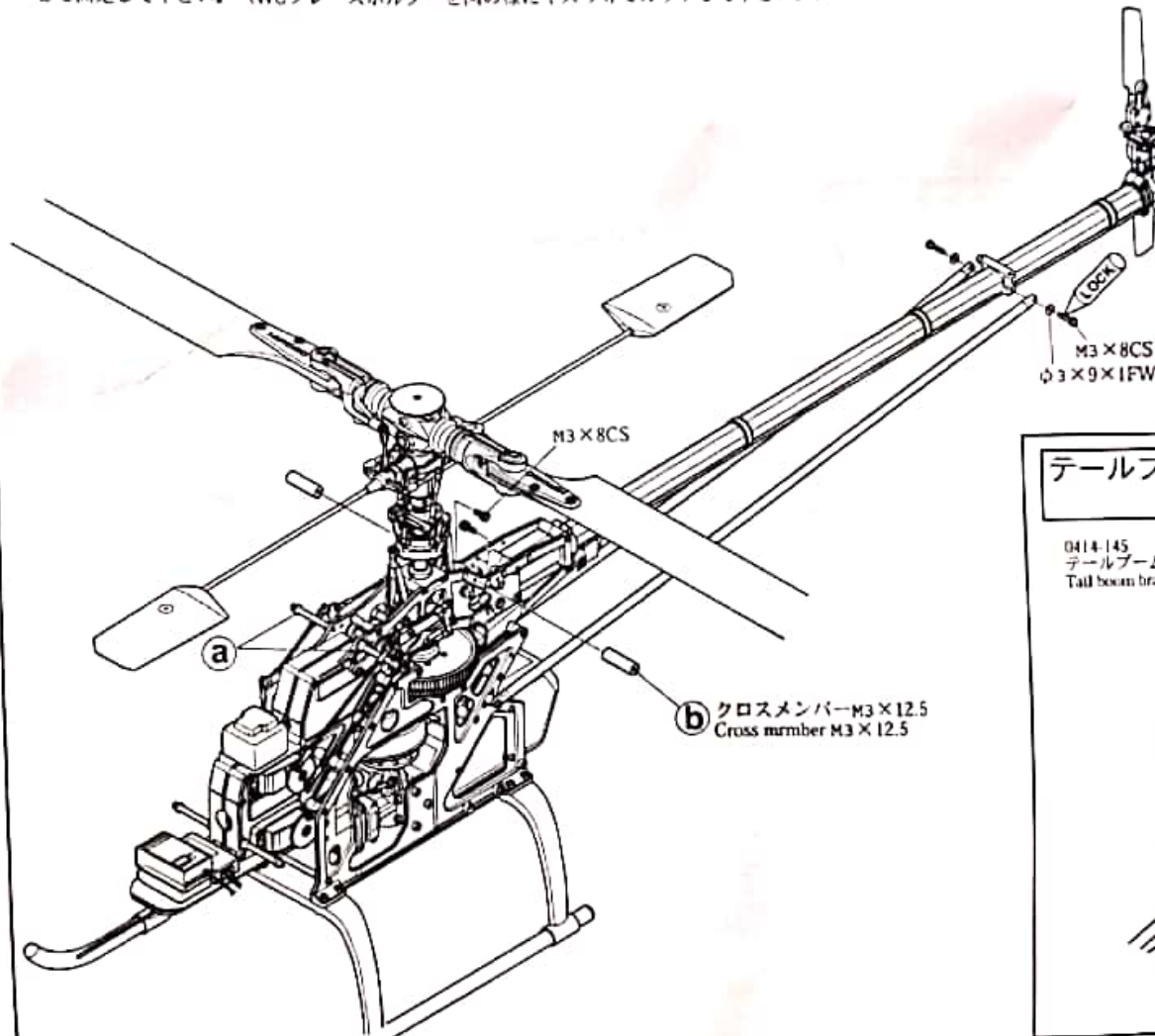
### フレーム部組立 Frame Assembly

## SST-イーグルフレイヤ (60・70・80-91) スタンダード仕様の場合

#### 付属部品 Included parts

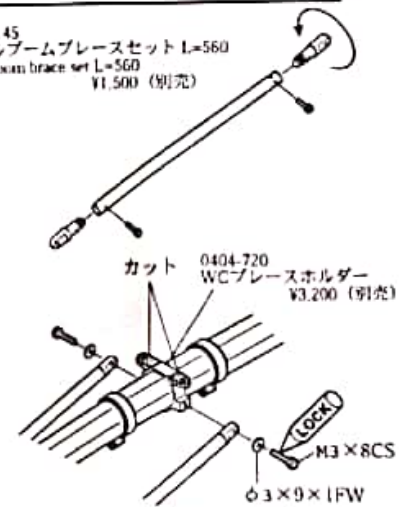


1. ③クロスメンバーを取り外します。
2. ①クロスメンバー-M3x12.5とM3x8CSを取り付けます。
3. 水平尾翼、垂直尾翼 (使用しません)、およびテールギヤAssyを取り外します。
4. テールブームブレースを下図の様に固定し、WCブレースホルダーをテールブームブレースに合わせ固定して下さい。(WCブレースホルダーを同様の様にヤスリ等でカットして下さい。)



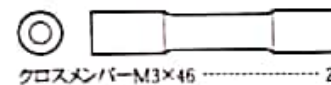
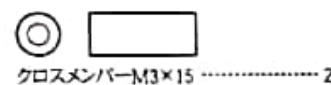
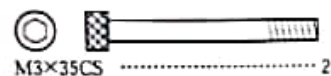
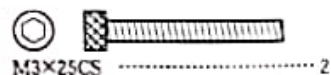
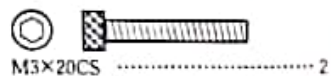
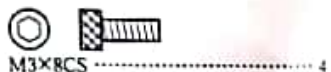
#### テールブームブレースの組立

0414-145  
テールブームブレースセット L=560  
Tail boom brace set L=560  
¥1,500 (別売)

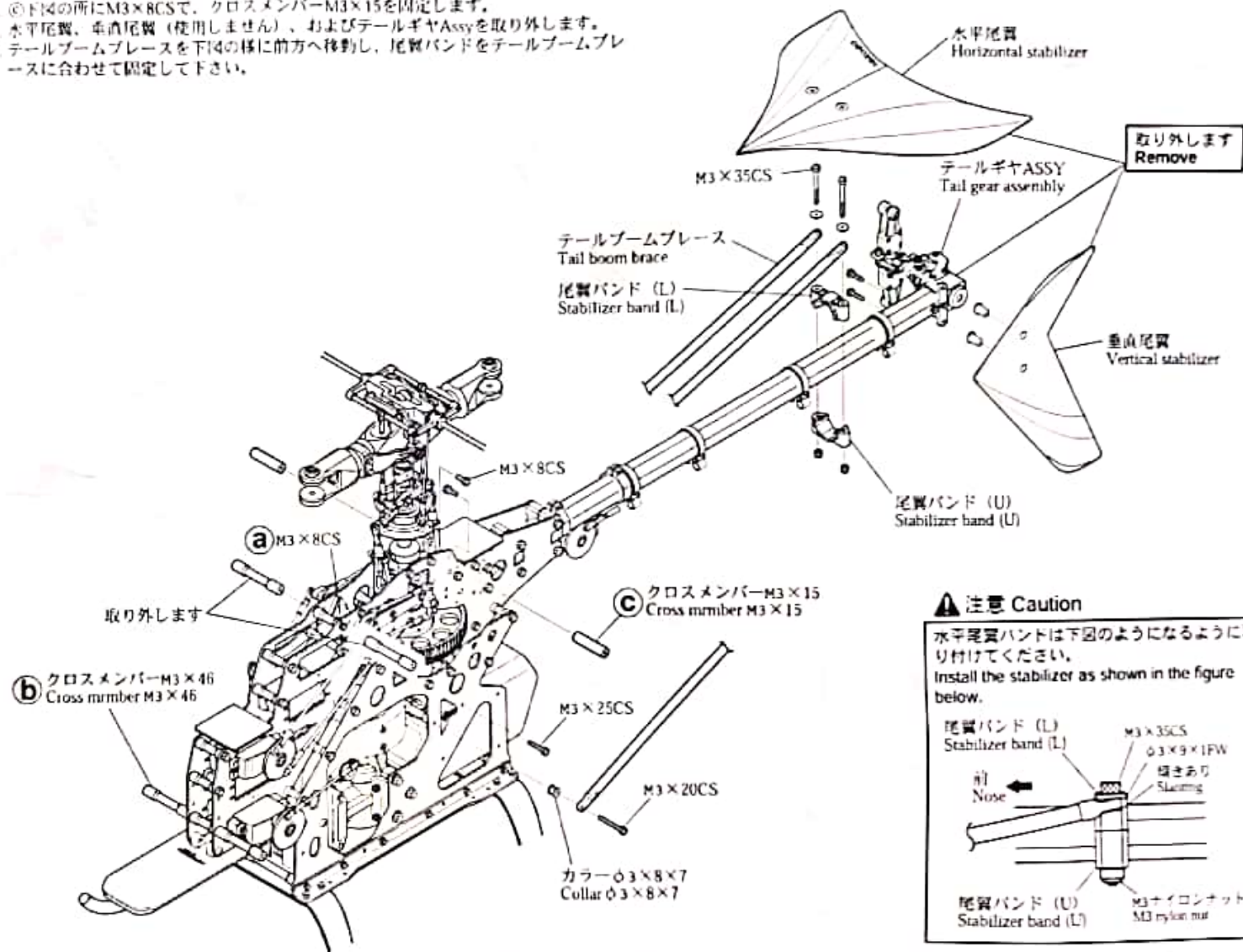


# フレーム部組立 SST-イーグルフレイヤ (EX/EX-WC) の場合 Frame Assembly

## 付属部品 Included parts



- ① クロスメンバーを取り外し、M3×8CSで固定します。
- ② クロスメンバーM3×38をクロスメンバーM3×46に交換します。
- ③ ①D14の所にM3×8CSで、クロスメンバーM3×15を固定します。
- ④ 水平尾翼、垂直尾翼（使用しません）、およびテールギヤAssyを取り外します。
- ⑤ テールブームブレースを下14の様に前方へ移動し、尾翼バンドをテールブームブレースに合わせて固定して下さい。

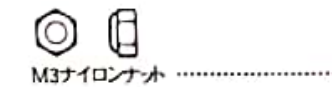
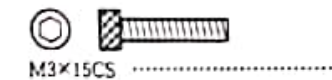
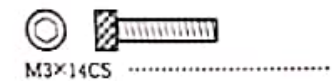
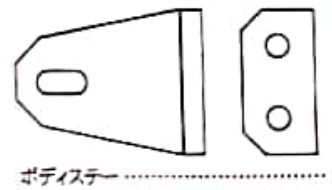
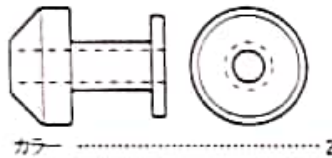
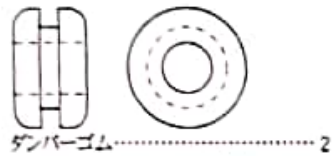


**注意 Caution**

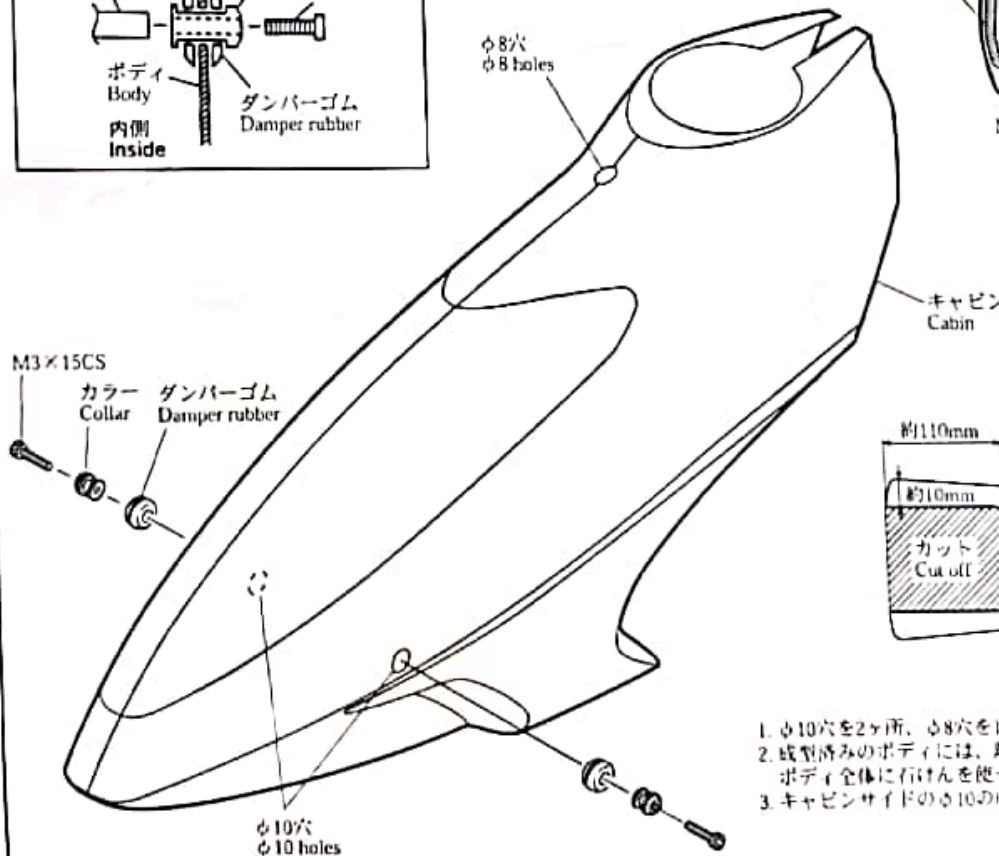
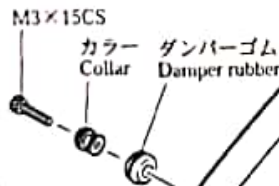
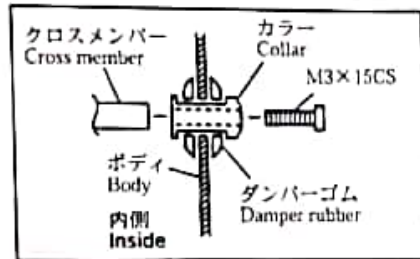
水平尾翼バンドは下図のようになるように取り付けてください。  
Install the stabilizer as shown in the figure below.

ボディ取付部品と穴あけ加工部 1  
Body installing parts & cutting the fuselage 1

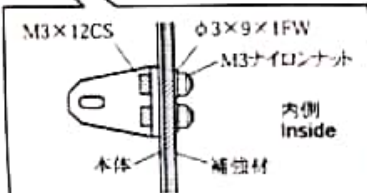
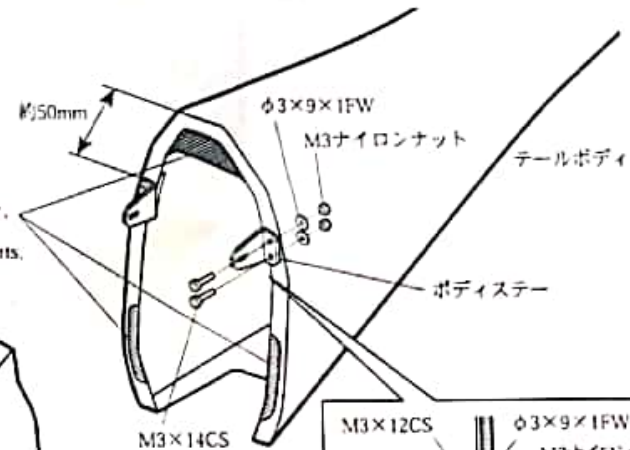
付属部品  
Included parts



アドバイス  
ボディの穴あけ加工部分にケガキ線は入っていますが、あくまでも目安です。初めに小さめの穴をあけ、ボディ取付用クロスメンバーとの位置関係を確かめてから徐々に穴を広げて下さい。

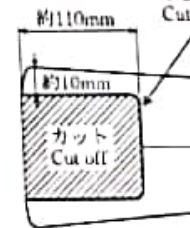


フレーム部等にあたる場合、カットして下さい。  
If frame touches to shaded parts, cut off.



ガラスマット又はベニヤ板などで内側を補強して下さい。  
Use glass mat or plywood board as reinforcements.

フューエルタンクにあたらぬようにカットして下さい。  
Cut off shaded part to prevent touching with fuel tank.



アドバイス  
カットの指示はあくまでも目安です。機体との位置関係を確かめてから加工を行って下さい。

- φ10穴を2ヶ所、φ8穴を1ヶ所加工します。
- 成型済みのボディには、成型剤としてワックス等の油脂が多く付着していますので、ボディ全体に石けんを使って洗浄します。(水平尾翼も同様です)
- キャビンサイドのφ10の所にキャビンダンパーゴムとカラーを取り付けます。

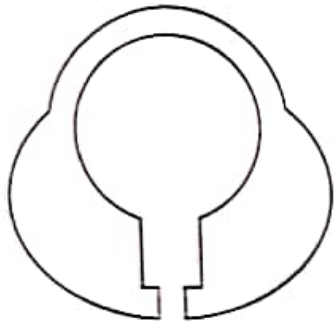
ボディ取付部品と穴あけ加工部 2  
Body installing parts & cutting the fuselage 2

付属部品  
Included parts

(略図)



φ2カンザシ ..... 1



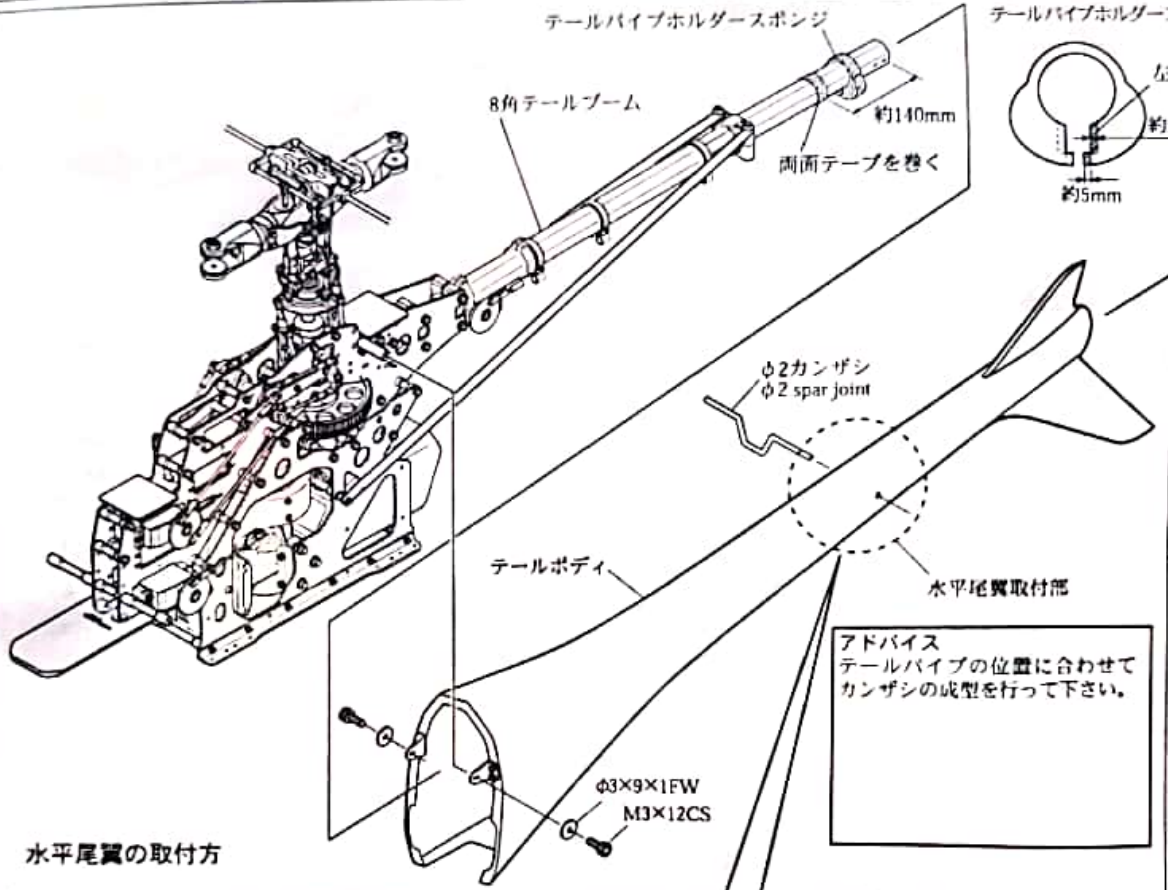
スポンジ ..... 1



φ3×φ6×1FW ..... 4



M3×12CS ..... 2



テールパイプホルダースポンジは左図の様に加工してください。左図の両面テープに取付けます。

**EX/EX-WCテールギヤ Assyの加工について**

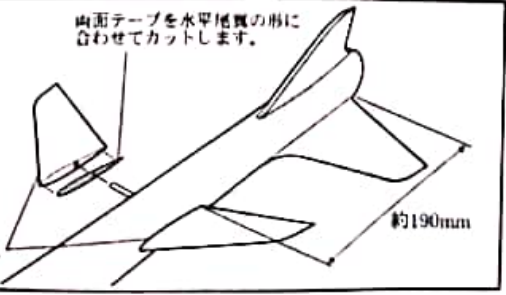
8角テールブームにテールギヤ Assyを取り付けます。

φ3×9×1FW

**スタンダード (60・70・80-91) テールギヤ Assyの加工について**

斜線部をカットして下さい。

**アドバイス**  
・取付方法はあくまでも目安です。フライトスタイルに合わせて位置を決めて下さい。  
・テールブレードが当たらない様に注意して取り付けて下さい。



**アドバイス**  
テールパイプの位置に合わせてカンザシの成型を行って下さい。

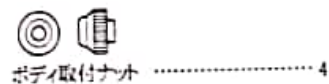
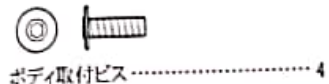
**注意 Caution**

カット

テールボディ後方をテールピッチ部に接触しない程度までカットしてください。

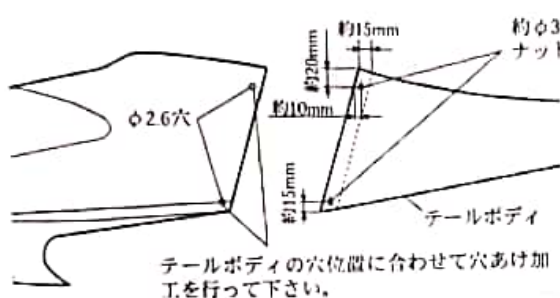
# ボディ取付部品と穴あけ加工部 3 Body installing parts & cutting the fuselage 3

## 付属部品 Included parts



下図の様に加工を行って下さい。

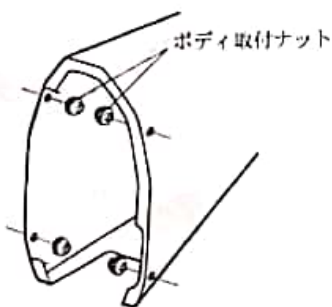
キャビンが約15mm重なる様に位置を決めます。



約φ3.1の穴をあけ、内部にボディ取付ナットを接着します。

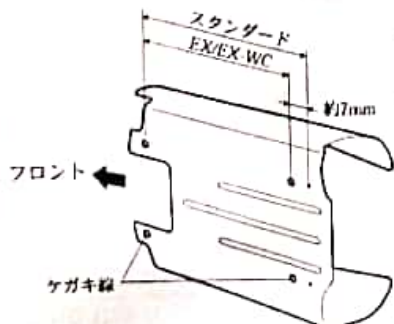
テールボディの穴位置に合わせて穴あけ加工を行って下さい。

アドバイス  
加工の指示はあくまでも目安です。  
機体との位置関係を確認してから加工を行って下さい。



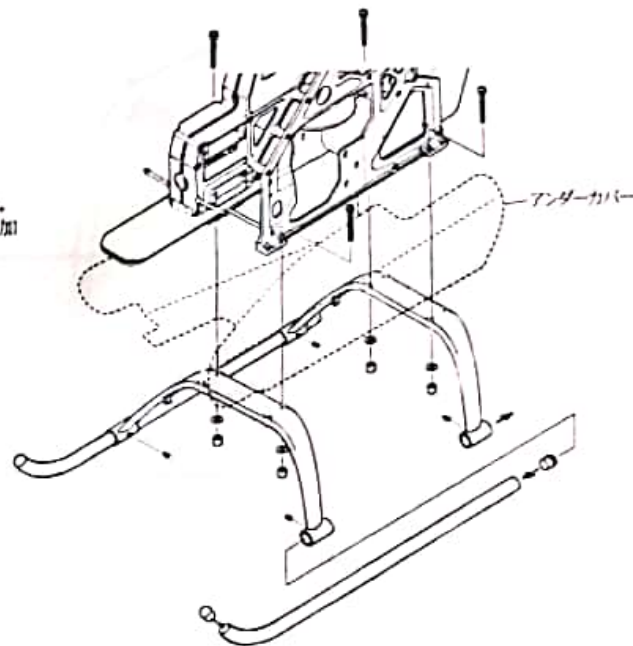
エポキシ接着剤又はポリエステル樹脂とガラス繊維で接着します。  
ボディ取付ナットの内部に入らない様注意して接着して下さい。

キャビンと重なる部分をスポンジテープなどでガードして下さい。



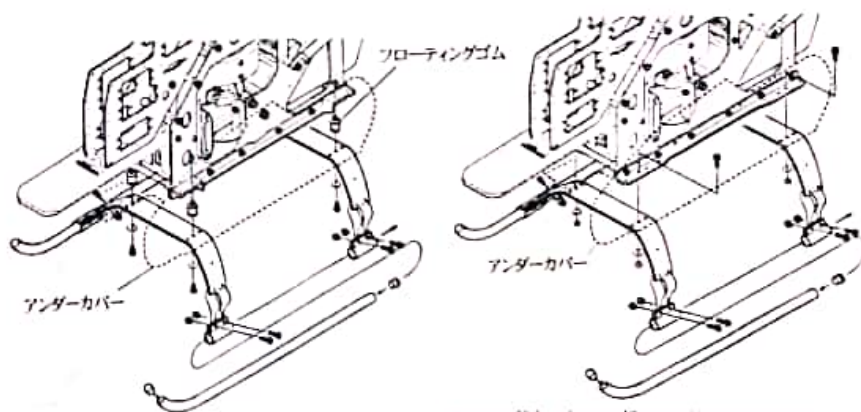
アドバイス  
穴あけ加工部、ケガキ線はあくまでも目安です。機体との位置関係を確認してから加工を行って下さい。

## ランディングギヤの取付 (スタンダード)



## ランディングギヤの取付 (EX-WC)

## ランディングギヤの取付 (EX)

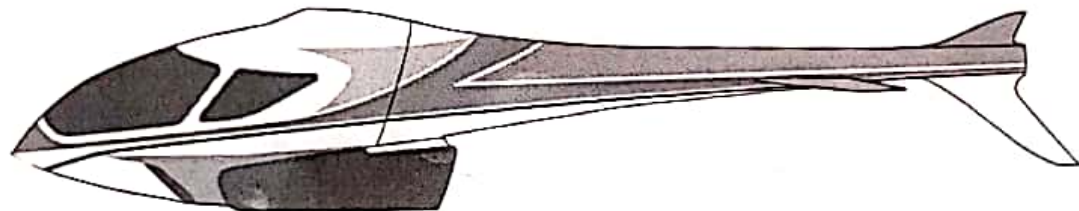
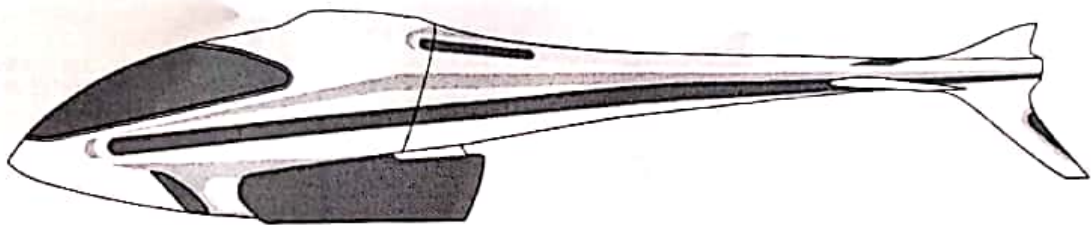


\*スキッドとフレーム部は4ヶ所で固定します。

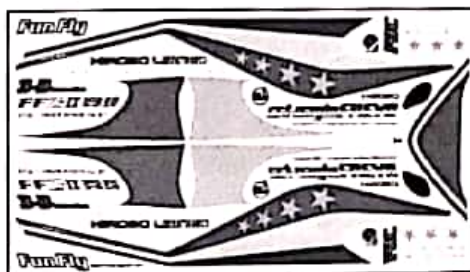
アドバイス  
全てのボディの取付けを終えて、前後の重量バランスがとれていない時には、ウエイトを取付けるなどしてバランスを合わせて下さい。

下図を参考に塗装を行って下さい。

デカールは付属していません。下記のようなデカールを販売しておりますのでご利用下さい。



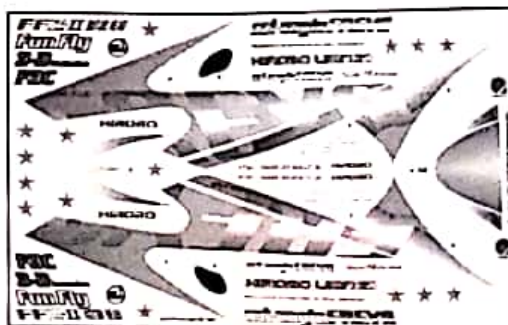
0414-151 FREYAデカール ¥1,200



0414-173 FREYA WCデカール ¥2,500



2515-108 ヒロボーコンテストデカール ¥600



0414-174 FREYA Logoデカール ¥2,500

**▲ 注意 Caution**

機体振動は、ボディが破損する原因となりますので、フライト前に、必ず各部の点検を行ってからフライトを行ってください。  
Check each part before performing flight because cracks might be made on the body by vibrating during flight!



技術で拓く真心のクオリティー  
**ヒロボ株式会社**  
広島県府中市河川町138 〒726-0004  
TEL: (0847) 40-0088 (F) FAX: 45-7670  
<http://model.hirobo.co.jp/>

**HIROBO LIMITED**  
138 FUKAWA-CHO, FUCHU-SHI,  
HIROSHIMA-PREF., JAPAN, 〒726-0004  
TEL: 0847-40-0088 FAX: 0847-45-7670  
<http://model.hirobo.co.jp/>

**▲ 注意 Caution**

- ①本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- ②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③本書の内容について万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。
- ④運用した結果については③項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ①Reproduction of this manual, or any part thereof is strictly prohibited.
- ②The contents of this manual are subject to change without prior notice.
- ③Every effort has been made to ensure that this manual is complete and correct. Should there, however, be any oversights, mistakes or omissions that come to your attention, please inform us.
- ④Item ③ not withstanding, we cannot be responsible for events related to the operation of your model.

平成14年7月 初版発行  
First printing July, 2002